

平成19年度に実施した事務事業について、平成20年度に評価したものを公表しています。

平成 19 年度

No.	事務事業名				所属部		
	政策名				所属課		
	施策名				課長名		
	基本事業名				所属G(係) 電話番号		
政策体系	どの政策体系に結び付いているかを示しています。				事務事業を担当する部課名を示しています		
予算科目	会計一般	款	項	目	事業	事業名	法令根拠

事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)	事業期間
事務事業の概要、取組み内容を示しています。	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (H 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)
該当する事業期間にチェックが入っています。その年度だけ行われるものは単年度のみ、毎年繰返して行っているものは「単年度繰返し」、期間が決まっているものは「期間限定複数年度」になります。	

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標

手段 (主な活動)	活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)								
19年度実績 (19年度に行った主な活動)	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア</td><td></td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア		イ		ウ	
名称	単位								
ア									
イ									
ウ									
20年度計画 (20年度に計画している主な活動)									
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	対象指標 (対象の大きさを表す指標)								
	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア</td><td></td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア		イ		ウ	
名称	単位								
ア									
イ									
ウ									
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)	成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)								
	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア</td><td></td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア		イ		ウ	
名称	単位								
ア									
イ									
ウ									
結果 (どんな結果に結び付けるのか)	上位成果指標 (結果の達成度を表す指標)								
	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア</td><td></td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア		イ		ウ	
名称	単位								
ア									
イ									
ウ									

(2) 総事業費・指標等の推移	単位	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度 (見込)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
投入量	財源内訳	千円					
	国庫支出金	千円					
	都道府県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
事業費計 (A)	千円	0	0	0			
活動指標	ア イ ウ						
対象指標	ア イ ウ						
成果指標	ア イ ウ						
上位成果指標	ア イ ウ						

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
事務事業を開始したきっかけや経緯、その当時の社会的な背景等を示しています。
事務事業を取り巻く状況 (対象者や根拠法令等) はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
事務事業を開始した当時、または5年前と比較して、この事務事業をとりまく環境がどのように変化しているのかを示しています。
この事務事業に対して関係者 (住民、議会、事業対象者、利害関係者等) からどんな意見や要望が寄せられているか？
事務事業に対して、市民や市議会からどのような意見があるのかを示しています。

事務事業名		所属部	所属課																			
<b>2 評価の部 (SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価</b>																						
目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 <input type="checkbox"/> 結びついている【理由】 <b>事務事業の目的が、市の政策体系の施策や基本事業の目的にどのように貢献しているのかを示しています。</b>																				
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 <input type="checkbox"/> 妥当である【理由】 <b>市が税金を使って行う理由は何かを評価しています。</b>																				
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 <input type="checkbox"/> 適切である【理由】 <b>事務事業の目的(対象・意図)が、事務事業の現状から見て、妥当なものであるかどうかを評価しています。妥当でない場合、対象や意図をどのように見直すのか示しています。</b>																				
有効性 評価	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 <b>事務事業のやり方・進め方を見直すことで、事務事業の成果を向上させることができるのかを評価しています。</b>																				
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 <input type="checkbox"/> 影響有【その内容】 <b>事務事業を廃止、または休止した場合、市民生活にどのような影響が出るのかを評価しています。</b>																				
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 類似の目的をもつ事務事業を示しています。 <input type="checkbox"/> 統廃合できる <input type="checkbox"/> 連携できる <input type="checkbox"/> 統廃合できない <input type="checkbox"/> 連携できない <b>類似の事務事業がある場合、その事務事業と統廃合や連携を図ることで成果向上が期待できるかどうかを評価しています。</b>																				
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 <b>事務事業のやり方・進め方を見直すことで、事務事業の成果を下げずに事業費を削減できるのかを評価しています。</b>																				
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 <b>事務事業のやり方・進め方を見直すことで、事務事業の成果を下げずに人件費を削減(業務にかかる時間)を削減できるのかを評価しています。</b>																				
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 <input type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 <b>事務事業の受益者が誰であるかを明確にし、サービスが一部の市民に対するものである場合、受益者負担を求める必要があるかどうか、もし求めている場合にはその負担が適正であるかどうかを評価しています。</b>																				
<b>3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) 【担当課長記入欄】</b>																						
(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																				
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		<b>上記の評価結果をもとに、今後の事業の方向性にチェックをつけ、具体的にどのように改善していくのかを示しています。</b>																				
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)		<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持			低下			
	コスト																					
	削減	維持	増加																			
成果	向上																					
	維持																					
低下																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
<b>改革・改善案を進める際に想定される課題は何か、その課題を解決するための方策を示しています。</b>		<b>事務事業の改革改善を行った場合、コストと成果の関係がどのようになるかを示しています。</b>																				